

4-1 伊豆半島およびその周辺の地震活動（1990年11月～1991年5月）

Seismic Activity in and around the Izu Peninsula (November, 1990 – May, 1991)

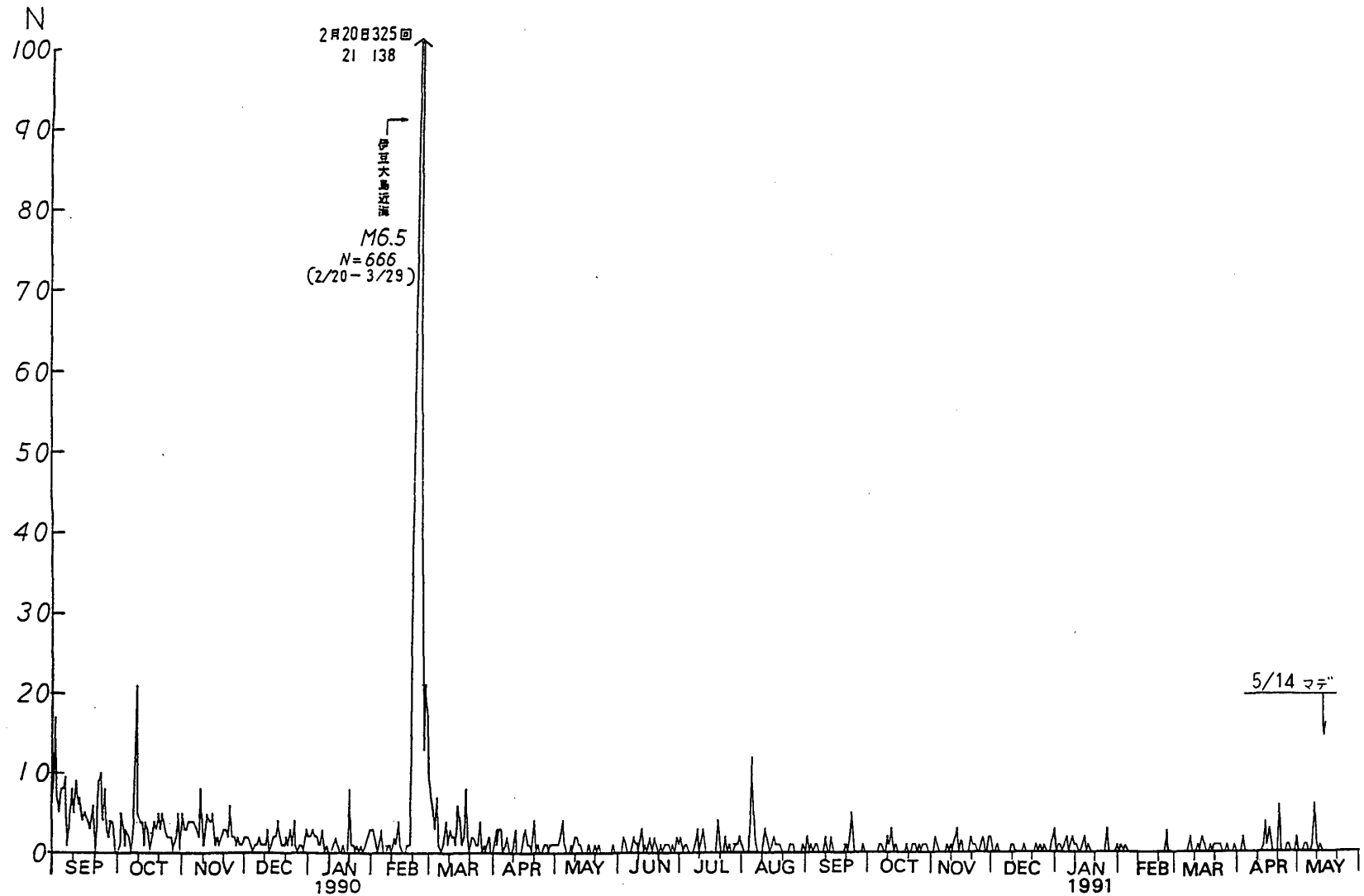
気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

伊豆半島とその周辺では、1990年11月以降、特別目立った地震活動はない。箱根山付近で4月22日に小活動があった程度である。伊豆半島東方沖および伊豆大島近海における活動はきわめて低調で静かな状態が続いている。

第1図に、最近の伊東市鎌田におけるS-P6.0秒以下の日別地震回数を示す（5月14日まで記入）。4月中旬以後、回数に若干の増加がみられるものの、総じて静穏な状態であることに変わりはない。なお、4月22日の地震回数の増加は、上記箱根山付近の活動によるものである。

鎌田（伊東市）における日別地震回数（ $S-P \leq 6.0$ sec）



第1図 伊東市鎌田における日別地震回数（ $S-P \leq 6.0$ 秒）

Fig. 1 Daily number of earthquakes observed at Kamata. ($S - P \leq 6.0$ sec.)